



県議会報告 岡本かずやの「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2024年9月1日 No.61

四万十市民の願いを届けてきました



外気温35度を超える暑い中「消費税の減税で県民生活を守れ」訴えています。

和也の近況

セミが「ミーンミーン」と賑やかに鳴いていましたが、いつの間にか虫が上品にささやいています。もう九月に入りました。

物価高騰で苦しむ県民の為に消費税減税を

毎月二四日に「消費税増税反対」の宣伝を行っているです(左の写真)。八月も元気なセミの様に「県民は諸物価高騰で苦しんでいる。消費税の税収で莫大な額のミサイルを購入している。福祉の財源だっただけではないか」

(対県要望を紹介します)

八月二一日、幡多地域の自治体が対県交渉を行いました。私も県議として同席。四万十市としての様な要望があったのか紹介します。

☆土佐西南大規模公園の整備促進について

(オートキャンプ場「とまろつと」及び「わんぱく広場」)

施設等の長寿命化及び維持管理として)

・劣化したキャビンサイトの改修及び修繕。

・炊飯棟、バーベキューサイトの改修。

・公園内における樹木伐採管理。

・わんぱく広場への遊具設置。・トイレの整備。

☆国道三二一号の改良及び整備促進について

・間崎地区の国道三四三号交差点付近の線形、視距改良の早期着工。

・津蔵地区の集落内通過箇所バイパス化の早期着工

☆県道中村宿毛線の整備促進について

・四万十市深木地区から三原村狼内地区までのバイパス整備の早期着工。

☆国道四四一号の整備促進について

・口屋内バイパス、中半バイパスの整備促進。

・岩田川堤防改修に合わせて国道整備の促進。

☆私の発言(地元の県議として特に要望)

・「とまろつと」には大勢の県外客が訪れる。高知県の顔として整備する必要がある。

・国道、県道の整備は震災時の支援道路の位置づけが必要。岩田木材団地下の国道はすぐ冠水する。国道としては問題、早急な改善を求める。等でした。